

印度山日本寺涅槃会法要と インド仏跡参拝・タージマハルの旅

2027年2月13日(土)～2月21日(日) 9日間

旅行代金:388,000円(その他の費用が必要になります)



【印度山日本寺】



【ブッダガヤの大塔】

「生老病死」人として、この世に命をいただき、今この瞬間を生きている私たちです。生まれたからにはいつの日か、この世を去っていくことが決められている私たちです。その人生の一大事に真正面から向き合い、そして大いなる悟りにより、私たちに限りある命の生き方をお示しくださった方がいます。それがインドで仏教を広められたお釈迦さまというお方です。その教えは2,600年の間、脈々と受け継がれ、今の私たちの心の支えとなっています。この度、祐天寺ではお釈迦さまお悟りの聖地である、ブッダガヤでの涅槃会法要を中心にインド仏跡参拝を企画いたしました。お釈迦さまがお生まれになり、そして仏教を広められた場所の空気を肌で感じていただき、感謝の気持ちで参拝させていただきたく、皆さまのご参加をお待ちいたします。現在、ブッダガヤの印度山日本寺には、祐天寺法務部職員である中野蓮音上人が駐在僧として赴任しています。併せて、激励いただきたくお願いいたします。

主 催

明 顕 山 祐 天 寺

旅行企画・実施

株式会社 大陸旅遊

日程

	月日曜	都 市 名	交通機関	時 間	日 程	食事
1	2月13日 (土)	羽 田 空 港 発 デ リ ー 着	A I 3 5 7 専 用 バ ス	10:30 17:50	エアインディアにてデリーへ（直行便） 専用バスにてホテルへ (デリー泊)	朝) × 昼) 機 夕) ○
2	2月14日 (日)	デ リ ー 発 ガ ヤ 着 ブ ッ ダ ガ ヤ	A I 1 7 3 1 専 用 バ ス	14:35 16:05	インド国内線にてガヤへ 到着後専用バスでブッダガヤへ (ブッダガヤ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
3	2月15日 (月)	ブ ッ ダ ガ ヤ	徒 歩 と リ キ シ ャ	午 前 午 後	「日本寺涅槃会法要」 ゆっくり徒歩とリキシャで「釈尊成道の地ブ ダガヤ」見学（大塔、金剛宝座、尼蓮禅河、 スジャータ村） (ブッダガヤ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
4	2月16日 (火)	ブ ッ ダ ガ ヤ ラ ジ ギ ール ヴァイシャリ	専 用 バ ス	午 前	専用バスにてラジギールへ（約 2 時間） 「ナールンダ大学跡」と「聖地ラジギール」 見学（霊鷲山、ヴィンヴィサーラ王幽閉跡、 竹林精舎） 聖地ヴァイシャリへ（約 4 時間） (ヴァイシャリ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
5	2月17日 (水)	ヴァイシャリ ク シ ナ ガ ラ	専 用 バ ス	午 前 午 後	ヴァイシャリ参拝見学 専用バスでクシナガラへ（約 4 時間） 涅槃の地クシナガラ参拝見学 (クシナガラ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
6	2月18日 (木)	ク シ ナ ガ ラ サル ナ ート ベ ナ レ ス	専 用 バ ス	終 日	専用バスにてベナレスへ（約 6 時間） 「釈尊初転法輪の地サルナート」参拝見学 （ダメーク塔、考古学博物館、迎仏塔） (ベナレス泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
7	2月19日 (金)	ベ ナ レ ス ベ ナ レ ス 発 デ リ ー 着 ア グ ラ	専 用 バ ス A I 1 8 7 0 専 用 バ ス	早 朝 12:40 14:15 19:30	ガンジス川日の出と沐浴見学 インド国内線にてデリーへ 到着後、専用バスでアグラへ ホテル到着、チェックイン (アグラ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
8	2月20日 (土)	ア グ ラ デ リ ー 発	専 用 バ ス A I 3 5 8	終 日 18:50	世界遺産タージマハルとアグラ城見学 専用バスでデリー空港へ エアインディアにて帰国の途へ（直行便） (機中泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) 機
9	2月21日 (日)	羽 田 空 港 着		05:55	羽田空港着 お疲れ様でした	朝) 機 昼) × 夕) ×

時間帯のめやす 早朝／ 04:01～06:00 朝／ 06:01～08:00 午前／ 08:01～12:00 昼／ 12:01～13:00
午後／ 13:01～16:00 夕刻／ 16:01～19:00 夜／ 19:01～23:00 深夜／ 23:01～04:00

※上記日程は航空機発着時間の改訂、及び現地事情により変更させる場合がございます。

募集要項

- ◆旅行期間 2027年2月13日(土)
～2月21日(日) 9日間
- ◆旅行代金 388,000円
- ◆募集人員 30名様(最少催行人員15名様)
- ◆申込方法 添付の申込書にご記入いただき下記へお申込みください。お申込書受領後に旅行会社からご請求書をお送りしますので、期日までにお支払いをお願いします。
- ★申込・お問い合わせ先
祐天寺 法務部 担当:廣瀬
〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-24-53
TEL 03-3712-9960
Fax 03-3760-6283
e-mail houmu@mail.yutenji.or.jp
- ◆申込締切 2026年12月30日(水)
但し、募集人員になりしだい締め切ります。
- ◆残 金 ご出発の1ヶ月前までにお支払いいただきます。

- ◆そ の 他 旅行代金に含まれません。
- ①渡航手続料4,400円
(出入国に必要な書類の作成費用)
- ②インド査証実費4,500円
及び取得手数料11,000円(各国)
- ③空港税・施設使用料8,200円
- ④航空保険料・燃油サーチャージ43,100円
- ⑤一人部屋使用料108,000円(希望者のみ)
- ⑥ビジネスクラス追加料金お問い合わせ下さい。
- ◆添 乗 員 日本より添乗員が同行いたします。
- ◆航空会社 エアインディア
- ◆ホ テ ル
デリー:プライドホテル
ブッダガヤ:スジャータホテル
ヴァイシャリ:レジデンシー
クシナガラ:レジデンシー
ベナレス:ラマダホテル・ラディソンホテル
アグラ:JPパレスホテル
上記または、同等クラスホテル

訪問地ご案内

【ラジギール】

お釈迦様が世当時のマガタ国の首都王舎城が現在のラジギールです。ラジギールの東南にはお釈迦様が法華経をお説きになられた霊鷲山があり、今でもご説法された場所が残っています。



日本寺駐在僧:中野蓮音 上人

【ブッダガヤ】

お釈迦様が厳しい苦行の後、この地にたどりつき菩提樹のもとで禅定を修され成道をされた地で、仏教における最も重要な聖地です。現在は世界遺産に登録されています。

【ヴァイシャリ】

猿が釈尊の鉢に蜂蜜を取り供養した伝説で有名。旧都城跡、アショカ石柱やストゥパーなどがみられます。

【クシナガラ】

釈尊が80歳の生涯を閉じられた涅槃の地。旅先で鍛冶屋のチュンダより施された食事にあたり、病となった釈尊がこの村のはずれにある二本の沙羅双樹の間に横になり侍者アーナンドにみとられて静かに眠りにつかれたといわれています。

【サルナート】

ブッダガヤにて悟りを開かれた釈尊が五人の弟子を得て、大いなる教えが広く世に出る第一歩となった地です。サルナートはベナレスの郊外10kmのところにあり、鹿野苑とも呼ばれています。

【アグラ】

デリーから約200km、ヤムナ川沿いに位置し、16世紀ムガル王朝の都として発展し、世界遺産タージ・マハルやアグラ城などがあり、多くの観光客が訪れています。



インド豆知識

- 【気 候】2月のインドは乾季にあたり雨もなく、晴天が続きます。日本の秋口にあたりますので、服装は合服をご用意下さい。大陸性の気候の為、朝晩は冷え込む場合もあります。
- 【時 差】3時間30分(インドの正午は日本の午後3時30分)
- 【通 貨】ルピー 1ルピーは約2円
- 【電 圧】220ボルト 50ヘルツ
- 【飲料水】水道水は飲まないように。
現地でミネラルウォーターを配布します。

◆参加申込書◆ 【印度山日本寺涅槃会法要とインド仏跡参拝・タージマハルの旅】

フリガナ氏名	旅券に記載のローマ字氏名をご記入下さい						
生年月日	昭平年 月 日生 (西暦 年生) (歳)	性別	男・女	婚姻関係	既婚・未婚	血液型	型
現住所	〒 -				TEL	()	
					FAX	()	
E-Mail					携帯	()	
職業	勤務先	TEL ()			勤務先への連絡は	可・不可・個人名で	
	住所	〒 -			役柄		
留守宅連絡先	氏名	続柄			TEL	()	
	住所	〒 -			国際線遅延の場合	上記へ連絡・不要	
インドビザ申請	依頼する・依頼しない			渡航手続き	依頼する・依頼しない		
同室希望	ない・ある () さんと			一人部屋希望			
海外旅行保険	希望する・希望しない			ビジネスクラス	希望する・希望しない		
旅券	旅券番号 ()			発行年月日 年 月 日			
ご旅行手続	パスポートの顔写真ページのカラーコピーを添えてお申込みください。						

ご旅行条件

このご旅行は(株)大陸旅遊(〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-31-8-925)東京都知事登録旅行業3-8610号以下当社といいます)がお客様のため当社の定める旅行日程にしたがって、運送、宿泊機関の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)の提供を受けることができるように、手配を行うものであります。当社は自ら旅行サービスを提供することを引き受けるものではありません。

ご旅行条件につきましては下記によるほか、最終日程(別途お渡しする詳細日程)及び当社の定める受注型企画旅行約款によります。

- 1 旅行のお申し込み
お申し込みの際には予約申込書にご記入ください。
- 2 旅行代金のお支払い
旅行代金は1ヶ月前迄に全額お支払いいただきます。
- 3 旅行代金に含まれている経費
●航空運賃(旅程表に明示されている航空会社便各区分のエコノミークラス特別運賃)
●交通機関の運賃(日程表に記載の移動における)
●観光料金(旅程表に明示されているバス料金、現地ガイド料金、入場料金等)
●ホテル料金(原則として2人部屋に2人の宿泊で、バス又はチャーターを標準とします)尚、1人部屋をご希望の場合は追加料金を申し受けます。
●団体行動中の税金サービス料およびチップ
●添乗員同行費用*上記の経費は、旅行者の都合により一部利用されない場合でも払戻はいたしません
●インド査証実費および取得手数料※11,000円
●渡航手続手数料※4,400円(希望者のみ)
●航空保険料・燃油サーチャージ
●空港税・施設使用料
- 4 旅行代金に含まれていない経費
●渡航手続諸費用(旅券印紙代、予防接種料金等)
●23Kgを超える超過手荷物料金(国内線除く)

- 2個以上の地上手荷物運搬料金およびゴルフバック等の特殊手荷物運搬料金
- クリーニング代、電報、電話料金、飲食代、記念写真、その他個人的な諸費用とそれにかかる税金、サービス料およびチップ
- おみやげ品および持ち込み品にかかる関税等
- お客様の傷害、疾病に関する医療費用、入院費および任意の海外旅行保険
尚、左記※印の代金には消費税10%が加算されております
- 5 取消料
お申し込みの後、お客様の都合でご旅行を取消される場合には、次の取消料を申し受けます
☆旅行開始日の45日前から3日前までに解除した場合
.....旅行代金の30%
☆旅行開始日の2日前から当日までに解除した場合
.....旅行代金の50%
☆旅行開始後の一部解除及び無連絡不参加の場合
.....旅行代金の100%
* 当方の責任とならない各種ローンの取扱手続上及その他渡航手続上の事由により、旅行をお取消又は旅行内容を変更される場合は上記取消料金をいただきます。
* 旅行代金が所定の期日までに入金がなく、当社がお申し込みをお断りした場合は上記取消料金をいただきます。
* お取消時にすでに渡航手続開始又は終了している場合は、上記取消料のほかに渡航手続実費をいただきます。
- 6 旅行内容の変更
●当社は、天災、地変、同盟罷業、戦乱その他の不可抗力の事由及交通機関等の状況、その他の事由により当該旅行の円滑な実施をはかるため、やむを得ない場合は、お客様の承諾を得て、日程変更等旅行内容の全部又は一部を変更することがあります。
●当該旅行の出発後、前項の旅行内容の変更の場合で、お客様の承諾を得られないときは、当社の判断により変更させていただきます。

- 7 お客様に対する責任及免責事項
当社は旅行契約の履行に当たって、直接当社の故意又は過失によりお客様に損害を与えた場合はそのお客様が直接受けた損害を賠償する責めに任じます。但し、お客様ご自身及身廻り品に対して被られた損害損失が次の事由による場合、責任を負いません。天災、地震、戦乱、同盟罷業、海陸空における不慮の災難、交通事故、ハイジャック、盗難、詐欺、流行病、隔離、税関規制その他やむを得ない事由。自由行動中のお客様が被られた損害
- 8 お客様の責任
お客様の故意もしくは過失、法令もしくは公序良俗に反する行為又はお客様が当社の旅行業約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はそのお客様から損害の賠償を申し受けます。
- 9 その他
☆当社はかかる場合においても、再旅行の実施は行いません。
☆旅行者が所定の時刻に間に合わず搭乗、乗船、乗車できなかった場合は、旅行契約の解除をさせていただきます。
☆旅行代金は旅程表記載の国際線航空便の特別エコノミー運賃を基準としています。お客様の都合等第三者的事由により表記以外の航空会社への変更には追加料金が必要となります。
☆ご旅行条件は令和7年8月1日を基準としておりますので、航空運賃および各種交通機関など運賃改訂並びに為替相場その他の事由により変更される場合があります。
- ☆参加人員がパンフレットに明示した最少限の参加人員に達しなかった場合は旅行を取りやめることがあります。但しその場合は出発日の21日前までにご連絡申し上げます。その他旅行条件に関しましては、当社旅行業約款、最終日程表に記載されている旅行条件によります。

☆パンフレット作成日:令和8年8月20日

旅行企画・実施



大陸旅遊

Tairiku Tours & Leisure Co., LTD.

株式会社
大陸旅遊

<http://www.tairikuryoyu.co.jp>

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場1-31-8-925

TEL 090-2251-4091 FAX 03-3208-5827
E-mail: tlc@tairikuryoyu.co.jp

総合旅行業務取扱管理者: 永田政夫

担当: 永田